

福岡市総合図書館

映像ホール

FUKUOKA CITY
PUBLIC LIBRARY
MOVIE HALL

シネラ NEWS

3

MARCH

1998 No.20



哀恋花火

■特集■

中国映画の歴史をさかのぼる
中国映画特集

■特別企画■

日本最大の自主映画
・学生映画の集大成
ぴあフィルム
フェスティバル
in 福岡 '98

■特別企画■

サイレント映画vol.2
忠次旅日記



おっけっ毛ビビロボス

特集 | 中国映画の歴史をさかのぼる

中国映画特集

会期：3月1日(日)・3月4日(水)～3月8日(日)
3月11日(水)～3月15日(日)／3月25日(水)～27日(金)

観覧料：500円(大人)／400円(大学生・高校生)
300円(中学生・小学生)

※定員制、各回入替制。※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※福岡市在住の障害者の方は無料。また福岡市在住の65才以上の方は半額。

(但し、手帳の提示が必要です。)

▲哀恋火花

1930年代の上海映画から現在まで、中国映画の歴史をさかのぼる特集上映。



春蚕

3月1日(日)11:00／3月5日(木)14:00

1933年／35ミリ／モノクロサウンド版(103分)／中国
[日本語字幕付き] 監督：程步高(チョン・ブーカオ)
出演：蕭英(シアオ・イン)、裴穆農(コン・チアノン)



農村の生活をセミ・ドキュメンタリーのようなタッチで写實的に描いた作品。農家が蚕の卵を孵化させ、繭を販売するまでの過程が丁寧に描写され、相場の影響により値段が上下するしくみが描かれるなど、この時代の作品としては傑出している。

田舎町の春

3月1日(日)15:00／3月4日(水)19:00

1948年／35ミリ／モノクロ(99分)／中国
[日本語字幕付き] 監督：費穆(フェイ・ムー)
出演：章偉(ウェイ・ウェイ)、崔超明(ツイ・チャオミン)



田舎町の夫婦と夫の友人との三角関係の物語であるが、登場人物の内面描写に中心が置かれており、大人の恋愛ドラマとなっている。戦争終了から中華人民共和国が成立するまでの時期は中国映画の黄金期であり、本作はその時期を代表する芸術映画の傑作と評価されている。

春の河、東へ流る

3月4日(水)14:00／3月7日(土)15:00

1947年／35ミリ／モノクロ(190分)／中国 [日本語字幕付き]
監督：蔡楚生(ツァイ・チュション)、鄭君里(チョン・チュンリー) 出演：陶金(タオ・ジン)、白楊(バイ・ヤン)



日中戦争終了後、国民党が戻ってくるが、国民党は腐敗堕落状態に陥っており、人々の国民党に対する落胆は非常に大きかった。この映画は家族の離散と出会いを描きながら、歴史の曲がり角に立つ中国人の心をつかみ大ヒットを記録した作品である。(途中10分間の休憩有り)

家々の灯

3月5日(木)19:00／3月7日(土)11:00

1948年／35ミリ／モノクロ(110分)／中国
[日本語字幕付き] 監督：沈浮(シェン・フー) 出演：藍馬(ラン・マー)、上官雲珠(シャンコアン・ユンチュエ)



戦後の上海を舞台にしたホームドラマ。上海で暮らす夫婦の元に、田舎の母と弟一家が突然やってくる。狭いアパートで大人数がぎゅうぎゅうで暮らすことになるという、まるでイタリアのネオリズムを思わせる生活実感のこもった映画である。

からすとすずめ

3月6日(金)14:00／3月8日(日)11:00

1949年／35ミリ／モノクロ(115分)／中国
[日本語字幕付き] 監督：鄭君里(チョン・チュンリー) 出演：趙丹(チャオ・タン)、孫道臨(スン・ダオリン)



国共内戦が共産党の勝利で終わろうとしていた時期の上海を舞台に、混乱する世相を描いており、中国映画の一つの頂点に達した作品と評価される傑作。映画では辛辣な国民党批判が展開されており、国民党が上海にいる間は公開できなかった作品である。

私の一生

3月6日(金)19:00／3月8日(日)15:00

1950年／35ミリ／モノクロ(108分)／中国
[日本語字幕付き] 監督：石揮(シー・ホイ) 出演：石揮(シー・ホイ)、魏鶴齡(ウェイ・ホーリン)



まじめで人の良いある北京警察のおまわりさんの一生を描いた作品。食うために警官になった主人公だが、戦前から戦後と移り変わる権力者についていかに使われる姿が、悲哀を帯びて描かれる。監督・主演の石揮は40～50年代の中国映画を代表する人物である。

林商店

3月11日(水)14:00／3月12日(木)19:00

1959年／35ミリ／カラー(85分)／中国
[日本語字幕付き] 監督：水華(スイ・ホワ) 出演：謝添(シェ・ティエン)、馬薇(マ・ウェイ)

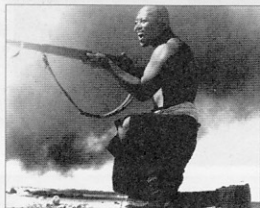


1932年頃上海から内陸部に入った小さな田舎町の出来事を描いた作品。「林」という雑貨商は日本製品を扱っていたが、戦争が始まることで日本製品の不買運動が起こり、商売でなくなる。当時の社会状況が綿密な描写で描かれた傑作。

一人と八人

3月13日(金)14:00／3月25日(水)19:00

1984年／35ミリ／カラー(94分)／中国 [日本語字幕付き]
監督：張軍釗(チャン・チュンチャオ) 出演：陶沢如(タオ・ツォール)、陳道明(チェン・ダオミン)



抗日戦争の八路軍を扱った映画であり、第5世代の先駆けになった作品。辺境の地で脱走兵や盗賊などを引き連れて移動する兵士達の姿が描かれており、兵士達の内面がまったく新しい手法で語られている。撮影は張藝謀が担当している。

盗馬賊

3月11日(水)19:00／3月12日(木)14:00

1986年／35ミリ／カラー(99分)／中国 [日本語字幕付き]
監督：田壮壮(ティエン・チュアンチュアン) 出演：オ項仁増(ツァイ・シャンレンズン)、旦枝姫(タン・チーチ)



1923年のチベットを舞台にした物語。主人公のロープは牧畜民であるが、貧しさのため馬泥棒もやっている。ある時役人から奪った品を寺院に寄進して村から追放され、妻と幼い子供をつれて放浪の旅に出る。チベットの生活がドキュメンタリー的に描かれた作品。

野山

3月13日(金)19:00／3月25日(水)14:00

1985年／35ミリ／カラー(101分)／中国
[日本語字幕付き] 監督：顔学恕(イェン・シュエシュ) 出演：杜原(トウ・ユアン)、岳紅(ユエ・ホン)



中国奥地の貧しい村を舞台にした物語。自由化・近代化の波が次第に訪れる村で、新しい試みを行う若い農家と、保守的な農家を対比的に描いている。変わりゆく中国の現実を風刺した問題作である。

香魂女

3月14日(土)11:00／3月26日(木)14:00

1993年／35ミリ／カラー(103分)／中国 [日本語・英語字幕付き] 監督：謝飛(シェ・フェイ) 出演：斯琴高娃(スーチン・カオワー)、雷娟生(レイ・クーション)



香魂湖という湖のほとりにある村でゴマ油を作っている一家の物語。改革開放経済の元で村の人々が財産を得るためにエネルギーに働く姿が印象的であり、中国の伝統的な考え方や習慣との軋轢が、湖の美しい自然と共に表現された作品。

哀恋火花

3月14日(土)15:00／3月26日(木)19:00

1994年／35ミリ／カラー(111分)／中国
[日本語・英語字幕付き] 監督：何平(ハー・ピン) 出演：寧靜(ニンチン)、巫剛(ウーカン)



中国奥地で火花を作る老舗の店の物語。この家の旦那は若い独身女性・春枝であり、家の財産を守るため他の家に嫁に行くことは禁じられていた。広大な自然の中で展開される命を賭けた火花合戦や、春枝のはかない禁断の恋がコントラスト良く描かれた作品。

べにおしろい／紅粉

3月15日(日)11:00／3月27日(金)14:00

1994年／35ミリ／カラー(118分)／中国
[日本語・英語字幕付き] 監督：李少紅(リー・シャオホン) 出演：王姬(ワン・チー)、王志文(ワン・チーウエン)



気が強く姉御肌の娼婦チュイと一見純情で泣き虫の娼婦シャオ。二人の革命後の人生を描いた作品。運命に流されるように生きるシャオと、自分で人生を選択するチュイという対照的な女性が、女性監督らしい視点で力強く表現されている。

スケッチ・オブ・北京

3月15日(日)15:00／3月27日(金)19:00

1995年／35ミリ／カラー(102分)／中国
[日本語・英語字幕付き] 監督：寧瀛(ニン・イン) 出演：李占河(リー・チャンホー)、王連貴(ワン・リエンクイ)



北京市の分署に務めるベテラン警官クオの日常を描いた作品。犬にかまれた酔っぱらいの処理や、路上で博打をする男の逮捕等、警察官の日々の仕事さがさりげなく、しかしきめ細かに描かれており、現在の北京の空気を感じることができる。

福岡市総合図書館ミニシアター

ブリティッシュ・カウンシル(特別協力)
イギリス映画特別上映会

「サークル・オブ・フレンズ」
Circle of Friends

3月14日(土)14:00

1995年／16ミリ／カラー(102分)
監督：パット・オコナー 撮影監督：ケン・マックミラン
脚本：アンドリュース・デヴィス
原作：メイブ・ピンチー キャスト：クリス・オドネル、ミニ・ドライバー、コリン・ファース他

1950年代のアイランドを舞台に、三人の幼馴染の女性たちの友情と恋の葛藤をやさしく、さわやかに描いた青春劇。幼馴染のベニー、イヴ、ナンは大学生となって再会する。三人はそれぞれの恋を見つけるが、妊娠し、恋人に捨てられたナンがベニーの恋人と一夜を共にしたことから友情に亀裂が入る。

※日本語字幕なし。当日あらすじを配布します。

観覧
無料

場 所：福岡市総合図書館ミニシアター
お問い合わせ：092-752-3750
ブリティッシュ・カウンシル福岡オフィス

特別企画 | 日本最大の自主映画・学生映画の集大成

ぴあフィルムフェスティバル in 福岡 '98

主催：ぴあフィルムフェスティバル実行委員会、福岡市総合図書館、ぴあ株式会社

会期：3月19日(木)～3月22日(日)

観覧料：1,000円(当日)・800円(前売り)・3,500円 (5回券前売りのみ、限定100枚)

※定員制、各回入替制。※前売り券はチケットぴあにて発売中です。

※障害者及び高齢者割引はありません。

■PFF事務局 TEL 03-3265-1425

▶おっけっ毛ビロポス

日本最大の自主映画・学生映画のコンペティション
ぴあフィルムフェスティバルから平成8年度と平成9年度の入賞作品を上映。



3月21日(土・祝)16:30

詭弁の街

96年/16ミリ/モノクロ
(48分) [PFF'96審査員特別賞]
監督：飯野歩

ゴキブリマン

96年/8ミリ/モノクロ
(33分) [PFF'96グランプリ]
監督：福津泰至



若者のもとに突然飛び込んできた殺人の予告電話。洗練されたテクニックで描かれた作品。



毎日を無気力に過ごす大学生・佐藤の前に、ある日突如訪れた頭下着姿の男が出没する。

勇気を持って En Avoir (Ou Pas)

3月19日(木)13:45

95年/フランス/35ミリ/カラー(90分)
[日本語字幕付き] 監督：レティシア・マソン



仕事もなくし、恋人とも別れた。でも人生悪いことばかりじゃない…。フランスの注目新進女性監督による新しい女性映画。主演のサンドリーヌ・キペランは本作でセザール賞新人女優賞を受賞。

矢口史靖&鈴木卓爾スペシャル

矢口史靖(映画監督)、鈴木卓爾(映画監督)のトークを予定

3月20日(金)19:00

上映「おっけっ毛ビロポス」

96年/16ミリ/カラー(19分)/監督：鈴木卓爾

「バードウォッチング」

96年/16ミリ/カラー(15分)/監督：矢口史靖



おっけっ毛ビロポス

バードウォッチング

BLUE HEARTS

3月21日(土・祝)11:00

96年/8ミリ/カラー(112分)
[PFF'96脚本・構成賞、観客賞] 監督：広崎哲也



仲間とシンナーや喧嘩に明け暮れる九州の暴走族テツ。地元で挫折した彼はボクサーであり彼らのカリスマである兄を追って上京する。笑いと汗と情熱に満ちた純真ド根性映画。

ミーポック・マン Mee Pok Man

3月19日(木)16:30

95年/シンガポール/35ミリ/カラー(105分)
[日本語字幕付き] 監督：エリック・クー



大都会シンガポールの片隅ではじまる食堂の店員とストリートシンガーの報われない恋物語。この映画はあまりに切なく悲しい。シンガポール初のインディペンデント衝撃作品。

メイド・イン・ホンコン Made in Hong Kong

3月19日(木)19:00

97年/香港/35ミリ/カラー(100分)
[日本語字幕付き] 監督：フルーツ・チャン



香港の中国返還に対する不安や家庭の崩壊、学校からもドロップアウトした少年の純真な恋と絶望。香港映画界を変えた驚異のインディペンデント映画。97ロカルノ国際映画祭審査員特別賞受賞。

3月21日(土・祝)13:45

手の話

96年/16ミリ/カラー(30分)
[PFF'96キャスト・技術賞] 監督：村松正浩



サイカイとナツコは高校時代の同級生。絶妙な会話の間と、生き生きとしたヒロインが光る。

19(ナインティーン)

96年/8ミリ/カラー(51分)
[PFF'96準グランプリ] 監督：渡辺一志、神森崇



仲間とシンナーや喧嘩に明け暮れる九州の暴走族テツ。地元で挫折した彼はボクサーであり彼らのカリスマである兄を追って上京する。笑いと汗と情熱に満ちた純真ド根性映画。

3月22日(日)11:00

筋肉インフルエンザ

97年/16ミリ/カラー(11分)
[PFF'97撮影・照明賞] 監督：市川啓嗣、有馬顕



鮮烈な映像センスで描いた、疾走する“人さらいムービー”。

餓鬼の季節

97年/8ミリ/カラー(126分)
[PFF'97審査員特別賞] 監督：松田彰



恋人に振られて胸がうずき始めた主人公のおかしきも悲しい冒険。

3月22日(日)13:45

たまこの話

96年/8ミリ/カラー(36分)
[PFF'97観客賞] 監督：日置珠子



ひとりの小説家の回想に映し出される、かわいくてキュートな少女への賛歌。

シンク

97年/VTR/カラー(85分)
[PFF'97グランプリ] 監督：村松正浩



ある日テレビで出会うクミとミノルとサツキ。奇妙な連帯感がもたらすコケティッシュな友情。

3月22日(日)16:30

home sweet movie

97年/8ミリ/カラー(33分)
[PFF'97脚本賞] 監督：古澤健



エリック・ロメールを思わせる小粋な会話で描く三角関係の物語。

鬼畜大宴会

97年/16ミリ/カラー(112分)
[PFF'97準グランプリ] 監督：熊切和嘉



過激な心理描写と刃物のような緊張感で描く、70年代の学生運動を題材にした作品。

3月20日(金)13:45

ゲルニカ

77年/ユーゴスラビア/モノクロ(15分)
監督：エミール・クストリツァ



「アンダーグラウンド」他でカンヌ映画祭グランプリを2度獲得したクストリツァ監督の学生時代の珠玉作品。

ラスト・ホリデイ

96年/カザフスタン/35ミリ/カラー(65分) [日本語字幕付き]
監督：アミール・カラクーロフ



79年当時のカザフの三人の少年達の青春を描いた作品。ロッテルダム国際映画祭グランプリ他受賞。

※字幕なし。解説書を配布します。

3月20日(金)16:30

ゲルニカ

77年/ユーゴスラビア/モノクロ(15分)
監督：エミール・クストリツァ



「アンダーグラウンド」他でカンヌ映画祭グランプリを2度獲得したクストリツァ監督の学生時代の珠玉作品。

コリン・マッケンジー／もうひとりのグリフィス

96年/ニュージーランド/35ミリ/パートカラー(53分) [日本語字幕付き]
監督：ピーター・ジャクソン



グリフィスより早くニュージーランドで映画を撮り始めたコリン・マッケンジーの幻のフィルムの修復上映のドキュメント。

※字幕なし。解説書を配布します。

特別企画：サイレント映画Vol. 2

忠次旅日記



失われた名作として長く語り継がれてきた「忠次旅日記」を活弁・楽団付きで上映。好評に応えアンコール上映します。(定員 242名)

会期：3月29日(日) 14:00～16:00 (予定)

観覧料：500円(当日)

(但し、往復ハガキによる申し込みが必要。)

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※特別企画のため、障害者及び高齢者割引はありません。

※ホール開場及びチケットの販売は13時より

【申し込み方法】 往復ハガキに住所、氏名、電話番号、新郵便番号、「忠次旅日記観覧希望」と記入の上、福岡市総合図書館映像資料課宛お申し込み下さい。応募多数の場合は抽選とします。応募締め切り 3月15日(日)まで。お一人様につき往復ハガキ 1枚で応募して下さい。

上映作品

忠次旅日記

1927年/35ミリ/サイレント/モノクロ(染色版)
(94分)[日活]

監督：伊藤大輔 出演：大河内傳次郎、伏見直江、活動弁士：澤登翠 楽団：カラード・モノトーン
協力：東京国立近代美術館フィルムセンター 株式会社マツダ映画社

伊藤大輔監督の代表作であり、サイレント期の時代劇の傑作として有名な「忠次旅日記」は、長く幻の作品として知られていた。この作品は「甲州殺陣篇」「信州血笑篇」「御用篇」の三部からなっており、1991年広島において全体の三分の一弱にあたる部分(「信州血笑篇」の一部と「御用篇」のかなりの部分)が発見された。発見されたプリントを可能な限り修復し、ストーリーを理解しやすいように字幕を挿入したものが今回上映する「忠次旅日記」である。

▲活動弁士：澤登翠

▼ 映像ホール・シネラスケジュール

月	日	曜日	内 容
3	1	日	中 11:00 春蚕 15:00 田舎町の春
2	月		休 館 日
3	火		上映はありません
4	水	国	14:00 春の河、東へ流る 19:00 田舎町の春
5	木		14:00 春蚕 19:00 家々の灯
6	金	映	14:00 からすとすずめ 19:00 私の一生
7	土		11:00 家々の灯 15:00 春の河、東へ流る
8	日	画	11:00 からすとすずめ 15:00 私の一生
9	月		休 館 日
10	火		上映はありません
11	水	特	14:00 林商店 19:00 盗馬賊
12	木		14:00 盗馬賊 19:00 林商店
13	金	集	14:00 一人と八人 19:00 野山
14	土		11:00 香魂女 15:00 哀恋花火
15	日		11:00 べにおしろい／紅粉 15:00 スケッチ・オブ・北京
16	月		休 館 日
17	火		上映はありません
18	水		上映はありません
19	木	フ	13:45 勇気を持って 16:30 ミーボック・マン 19:00 メイド・イン・ホンコン
20	金	エ	13:45 ゲルニカ、ラスト・ホリディ 16:30 ゲルニカ、コリン・マッケンジー／もうひとりのグリフィス 19:00 おつけっ毛ビロポス、バードウォッチング
21	土	ス	11:00 BLUE HEARTS 13:45 手の話、19 (ナインティーン) 16:30 詭弁の街、ゴキブリマン
22	日	テ	11:00 筋肉インフルエンザ、餓鬼の季節 13:45 たまこの話、シンク 16:30 home sweet movie、鬼畜大宴会
23	月		休 館 日
24	火		上映はありません
25	水	中	14:00 野山 19:00 一人と八人
26	木	国	14:00 香魂女 19:00 哀恋花火
27	金	映	14:00 べにおしろい／紅粉 19:00 スケッチ・オブ・北京
28	土	画	美空ひばり懐かしの映画会「ふり袖太平記」「べらんめえ中乗りさん」(予定)
29	日	特	14:00~16:00 サイレント映画vol.2 忠犬旅日記 (事前申込が必要)
30	月		休 館 日
31	火		月 末 休 館 日

※満席の場合、入場をご遠慮いただく場合がございますので御了承ください。

各団体の自主上映事業

3月28日(土) 美空ひばり懐かしの映画会
「ふり袖太平記」「べらんめえ中乗りさん」(予定)
お問い合わせ先:牛島弘子/TEL:092-293-2415(20時以降)
※自主上映事業の上映時間、内容等詳細につきましては
直接主催者にお問い合わせ下さい。

福岡文学資料展「歌よみたちの時代」

会 期:平成10年1月15日(木)~3月15日(日)
会 場:福岡市総合図書館1階ギャラリー
観覧料:無料

総合図書館3階福岡文学資料室では、郷土福岡にゆかりのある文学者をその著作や原稿・写真などで紹介しています。今回は明治から昭和初期にかけて活躍した歌人・俳人たちの軌跡を、ギャラリーで紹介いたします。主な展示予定者は、柳原白蓮、杉田久女、竹下しづの女など。

【お問い合わせ】総合図書館調査相談課資料係

シネラNEWS送付のご案内

シネラで上映する作品の紹介やスケジュール、映像ホール等で開催される各種イベントなどの情報を満載した「シネラNEWS」を毎月お届けします。(但し、要郵送料負担)
'98年5月より'99年3月までの郵送料(90円切手×11月分=990円)の切手を同封して、住所、氏名、新郵便番号を記入の上、下記の宛先までお申し込み下さい。

宛先:〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館映像資料課まで

なお、毎月当ホールの上映スケジュールポスターを掲示していただける店舗等も募集いたしております。
※詳しくは福岡市総合図書館映像資料課まで。

映像ホール利用申し込みについて

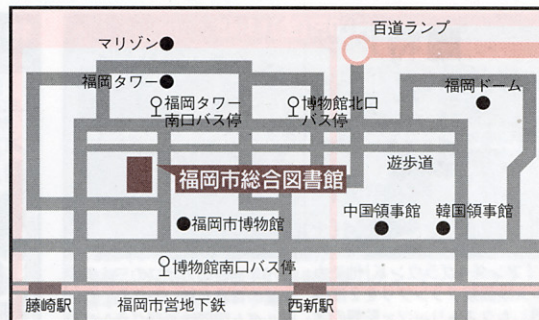
平成10年7月以降映像ホールで図書館の企画上映がない下記の期間は、映像ホールを有料で利用することができます。(但し映像文化の普及振興を目的とした非営利の映写会の利用に限る)

期間:平成10年7月29日(水)~8月2日(日)
平成10年8月26日(水)~8月30日(日)

但し7月31日(金)は休館日

7/29~8/2 2月3日(火)11:00より受付
8/26~8/30 3月3日(火)11:00より受付

利用に関しては条件等がございますので、詳しくは福岡市総合図書館映像資料課TEL(092)852-0600までお問い合わせください。



交通機関:地下鉄西新駅および藤崎駅より徒歩15分
西鉄バス博物館南口および
福岡タワー南口バス停留所より1分
都市高速百道ランプより車で2分



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

お問い合わせは

Tel: 092-852-0600 Fax: 092-852-0609